

様式第1号（第2条関係）

様式第2号（第2条関係）

様式第3号（第2条関係）

課 長	係 長	主 査	担当者

整理 番号	年度 第 号
----------	-----------

給水装置工事申込書（給水装置工事台帳）

年 月 日

水道事業管理者 様

給水装置工事をしたいので、南伊勢町水道事業給水条例第5条第1項の規定に基づき、申し込みいたしますから承認して下さい。

申込者 住所 _____
氏名 _____ ㊤ （電話 _____）

1. 設置場所 南伊勢町 _____ 番地
2. 工事種別 新設・改造・修繕・臨時
3. 公認業者 _____

工 事 費		収 受	年 月 日		道 種 別	国道 県道 町道
材 料 費		承 認	年 月 日		許 可	年 月 日
労 力 費		承認番号			占 用	許 可 番 号
諸 経 費		検 査	年 月 日			第 号
計		町検査員			委 任 状	
契約 年 月 日		業 者	給水装置工事主任技術者		私所有の給水装置のうち、図面記載の公道部分の維持管理を町に委任いたします。	
申込者 ㊤			㊤		委任者 ㊤	
指定給水装置工事事業者 ㊤		水道加入負担金		(様式第2号) 給水管所有者の分岐同意書 (条例第5条第2項) 私所有の給水装置から分岐することを承諾します。なお、本承諾に関し紛争が生じたときは当事者間で一切解決します。 年 月 日 承諾者 住所 _____ 氏名 _____ ㊤ 給水装置番号 _____ 号		
設計審査	円	下記の水道加入負担金を納入します。				
竣工検査	円	水道加入負担金 円				
道路占用書類作成費 円		納入年月日 年 月 日				
工 事 負 担 金 円		備 考				
水道メーター保管証書 下記のメーターを保管いたします。 年 月 日 ㊤						
メーター口径	mm ケ			(様式第3号) 土地家屋使用承諾書 (条例第5条第2項) 本給水装置工事施工のため、私所有の土地家屋を使用することを承諾します。なお、本承諾に関し紛争が生じたときは当事者間で一切解決します。 年 月 日 承諾者 住所 _____ 氏名 _____ ㊤ 使用する土地家屋 _____		
給水装置の所有権変更届 本給水装置に関する権利義務の一切を継承します。 年 月 日 旧所有者住所 氏名 _____ ㊤ 新所有者住所 氏名 _____ ㊤						
委 任 状						
水道事業管理者 様 上記給水装置工事の申込及び施工並びに町に納付すべき納入金に関する一切のこと				年 月 日 (指定給水装置工事事業者) 受任者 _____ ㊤ 委任者 _____ ㊤		
指定給水装置工事事業者番号						

様式第 4 号（第 2 条関係）

課 長	係 長	主 査	係 員

誓 約 書

水道事業管理者 様

年 月 日

給水装置工事申込者

住 所 南伊勢町

氏 名 ㊟

給水装置工事の場所

南伊勢町

上記の給水装置工事施工について第三者から異議があっても、町に対して御迷惑をおかけしないことを誓約いたします。

別紙②

(/)

自主検査日	工事施工場所	申 込 者	給水装置工事主任技術者氏名番号
			㊟

水道事業者 検査年月日 年 月 日 適…○ 否…×

[illegible]

別紙②－１

(/)

自主検査日	工事施工場所	申 込 者	給水装置工事主任技術者氏名番号
			㊟

水道事業者 検査年月日 年 月 日 適…○ 否…×

[illegible]

現地検査

自主検査日		工事施工場所		申 込 者		給水装置工事主任技術者氏名番号	
						⑥	
水道事業者		検査年月日		年	月	日	適…○ 否…×
検査種別及び検査項目		検 査 の 内 容				業 者	水 道
屋外の 検査	1. 分岐部等オフセット 2. 水道メーター、メーター用止水栓	・ 正確に測定されていること。					
		・ 水道メーターの間隔は適正であるか、また水平に取り付けられるようになっていること。					
		・ 検針・取り替えに支障がないこと。					
		・ 止水栓の操作に支障がないこと。					
		・ 止水栓は、逆付け及び傾きがないこと。					
	3. 埋設深さ	・ 管標識シートは所定の深さが確保されていること。					
	4. 管延長	・ 竣工図と整合すること。					
	5. きょう、桝類	・ 傾きがなく及び設置基準に適合していること。					
	6. 止水弁、仕切弁	・ スピンドル位置がボックスの中心にあること。					
7. メーターBOX 散水栓BOX	・ 車両が乗らない箇所に設置されていること。						
配管	1. 配管	・ 延長、給水用具等の位置が竣工図と整合のこと。					
		・ 配水管の水圧に影響を及ぼすおそれのあるポンプに直接連結されていないこと。					
		・ 配管の口径、経路、構造等が適切であること。					
		・ 水の汚染、破壊、侵食、凍結等を防止するための適当な措置がなされていること。					
		・ 逆流防止のための給水用具の設置、吐水空間の確保等がなされていること。					
	・ クロスコネクションがなされていないこと。						
	2. 接合	・ 適切な接合が行われていること。 ・ ネジ込継手は、ヘルメチックとシールテープを併用すること。					
3. 管種	・ 性能基準適合品の使用を確認すること。						
給水 用具	1. 給水用具	・ 性能基準適合品の使用を確認すること。					
	2. 接続	・ 適切な接合が行われていること。					
受水槽	1. 吐水口空間の測定	・ 吐水口と越流面等との位置関係の確認をすること。					
機能検査		・ 通水した後、各給水用具からそれぞれ放流し、メーター経由の確認及び給水用具の吐水量、動作状態などについて確認すること。					
耐圧検査		・ 水圧による耐圧検査で漏水及び抜けなどのないことを確認する。					
		・ 水圧試験は1.75MPa、1分間以上保持すること。					
		・ 提出書類…1.75MPa、1分間以上保持した記録用紙の写し又は写真1部提出。					
舗装復旧		・ 復旧方法が許可条件のとおりであるか。					
		・ 提出書類…写真1部					
水質の確認		・ 残留塩素…0.1mg/ℓ以上、臭気、味、色、濁り等が異常でないこと。					
指摘事項							

検査内容のチェックシート

別紙⑥

書類検査

自主検査日	工事施工場所	申 込 者	給水装置工事主任技術者氏名番号
			㊞

水道事業者 検査年月日 年 月 日 適…○ 否…×

検査項目	検 査 の 内 容	業 者	水 道
位置図	・ 工事箇所が確認できるよう、道路及び主要な建物等が記入されている事		
	・ 工事箇所が明記されていること。		
平面図 立体図	・ 建物の位置、構造がわかりやすく記入されていること。		
	・ 道路種別等付近の状況がわかりやすいこと。		
	・ 隣接家屋の地番、氏名及び境界が記入されていること。		
	・ 分岐部分、給水管、メーター位置等のオフセットが記入されていること。		
	・ 平面図と立体図が整合していること。		
	・ 隠蔽された配管部分が明記されていること。		
	・ 各部の材料、口径及び延長が記入されており、 ① 給水管及び給水用具は、性能基準適合品が使用されていること。 ② 構造・材質基準に適合した適切な施工方法がとられていること。 (水の汚染・破壊・侵食・逆流・凍結防止等対策の明記)		
	・ 舗装復旧がある場合は、舗装復旧構造図		
	・ 使用材料表		
指摘事項			

課長	係長	係員

メーター番号	号
--------	---

給水装置竣工届

年 月 日

水道事業管理者 様

南伊勢町水道事業給水条例の規定に基づき、 年 月 日に申し込みをしました工事が完了したので届け出ます。

申込者 住 所 _____
ふりがな _____
氏 名 _____ ⑩（電話 _____）

設置場所 南伊勢町 _____ 番地

検査希望予定日 _____ 年 月 日頃